



## 2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年8月3日

上場会社名 株式会社セブン銀行 上場取引所 東  
 コード番号 8410 URL <https://www.sevenbank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 舟竹 泰昭  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員企画部長 (氏名) 竹内 洋 (TEL) 03-3211-3041  
 四半期報告書提出予定日 2018年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(表示単位未満切捨て)

## 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	35,833	15.7	10,086	1.8	6,588	△2.7
2018年3月期第1四半期	30,963	1.7	9,904	5.1	6,774	5.9

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 5,310百万円(△10.9%) 2018年3月期第1四半期 5,962百万円(16.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	5.53	5.52
2018年3月期第1四半期	5.68	5.67

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	1,064,553	211,084	19.7
2018年3月期	1,022,485	212,027	20.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 210,746百万円 2018年3月期 211,475百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	4.75	—	5.25	10.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	72,600	16.5	20,600	3.5	13,800	1.4	11.58
通期	146,700	14.9	39,800	3.9	26,800	5.9	22.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	1,192,464,000株	2018年3月期	1,191,528,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	896,328株	2018年3月期	896,328株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	1,190,743,155株	2018年3月期1Q	1,191,527,872株

(注) 当社は、2018年3月期第2四半期連結会計期間より役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】

目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(別紙) 2019年3月期 第1四半期決算補足資料	

※ 当社は、以下の通り投資家向け説明会を開催する予定です。  
説明会の音声は、開催後当社WEBサイトで掲載する予定です。

2018年8月3日（金） アナリスト・機関投資家向け決算説明会（電話会議）

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する定性的情報

## ・当期間の経営成績

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の景気は、所得から支出への前向きな循環メカニズムが働くもとの、穏やかに拡大しました。「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」のもとで、わが国の長期金利は安定的に推移し、貸出金利も極めて低い水準になるなど、金融環境は極めて緩和した状態にあります。

こうした環境の下、当第1四半期連結累計期間の当社連結業績は、経常収益35,833百万円、経常利益10,086百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益6,588百万円となりました。

なお、セブン銀行単体では、経常収益29,732百万円、経常利益11,349百万円、四半期純利益7,854百万円となりました。

(経営成績)

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期間比
経常収益	30,963	35,833	15.7%増
経常利益	9,904	10,086	1.8%増
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,774	6,588	2.7%減

サービス別の概況は、以下の通りであります。

## ①ATMプラットフォーム事業 (国内事業)

当第1四半期連結累計期間も、セブン&アイHLDGS.のグループ各社内外へのATM設置推進等により、ATMをご利用いただくお客さまの利便性向上に努めました。この結果、2018年6月末現在のATM設置台数は24,500台 (同年3月末比0.4%増) となりました。また、当第1四半期連結累計期間のATM1日1台当たり平均利用件数は93.9件 (前年同期間比1.8%減)、総利用件数は208百万件 (同2.3%増) と推移いたしました。

なお、2018年6月末現在の提携金融機関等は、599社 (注) となりました。

国内の当社連結子会社株式会社セブン・ペイメントサービスは企業から個人宛ての送金をセブン銀行ATMとセブン-イレブンのレジで受取ることができる「現金受取サービス」を2018年5月に開始いたしました。

(注) JAバンク及びJFマリンバンクについては、業態としてそれぞれ1つとしております。

	2018年3月期		2019年3月期	
	第1四半期 連結累計期間	通期	第1四半期 連結累計期間	通期 (予想)
■ATM1日1台当たり平均利用件数	95.7件	94.1件	93.9件	93.1件
■ATM期間総利用件数	203百万件	815百万件	208百万件	839百万件
■ATM台数	23,553台	24,392台	24,500台	25,350台

## ②決済口座事業 (国内事業)

2018年6月末現在、個人のお客さまの預金口座数は1,874千口座 (同年3月末比2.5%増)、預金残高は4,150億円 (同1.3%増) となりました。個人向けローンサービスの残高は228億円 (同0.4%増) となりました。

より便利で気軽なおサイフ代わりとして当社口座をお使いいただけるよう2016年10月に発行を開始したデビット付きキャッシュカードの口座数は順調に増加し368千口座となりました。

海外送金サービスは外国籍のお客さまを中心に契約口座数・送金件数ともに順調に増加し、当第1四半期連結累計期間の送金件数は272千件 (前年同期間比6.6%増) となりました。

国内の当社連結子会社株式会社バンク・ビジネスファクトリーは、当社からの事務受託に加え、決済口座事業で得た知見を活かし、他金融機関等からの事務受託事業を展開しております。

また、2018年6月には、株式会社セブン・フィナンシャルサービスと共同出資 (当社出資比率30%) で株式会社セブン・ペイを設立し、新たに持分法適用関連会社といたしました。

	2018年3月期		2019年3月期
	第1四半期 連結累計期間	通期	第1四半期 連結累計期間
■個人口座数	1,732千口座	1,827千口座	1,874千口座
■個人預金残高	3,995億円	4,095億円	4,150億円
うち普通預金残高	2,498億円	2,682億円	2,749億円
うち定期預金残高	1,496億円	1,412億円	1,400億円
■個人向けローン残高	211億円	227億円	228億円
■海外送金件数	255千件	1,079千件	272千件

## ③海外事業

北米における当社連結子会社のFCTI, Inc. は2017年8月より開始した米国セブン - イレブン店舗へのATM入替設置を完了し、2018年3月末現在の米国セブン - イレブン店舗内設置ATMは7,954台、米国セブン - イレブン店舗外設置ATMを加えた合計ATM設置台数は13,413台 (2017年12月末比15.8%増) となりました。また、FCTI, Inc. の連結対象期間 (2018年1～3月) の業績は、経常収益55.8百万米ドル、経常利益△8.2百万米ドル、四半期純利益△8.2百万米ドルとなりました。

また、インドネシアにおける当社連結子会社のPT. ABADI TAMBAH MULIA INTERNASIONALは、ATM設置を展開しており、2018年3月末の設置台数は114台となっております。

## (2) 財政状態に関する定性的情報

総資産は1,064,553百万円となりました。このうちATM運営のために必要な現金預け金が705,122百万円と過半を占めております。この他、主に為替決済、日本銀行当座貸越取引の担保等として必要な有価証券が78,076百万円、提携金融機関との一時的な立替金であるATM仮払金が180,755百万円となっております。

負債は853,469百万円となりました。このうち主なものは預金であり、その残高 (譲渡性預金を除く) は643,149百万円となっております。なお、個人向け普通預金残高は274,965百万円、定期預金残高は140,049百万円となっております。

純資産は211,084百万円となりました。このうち利益剰余金は146,408百万円となっております。

(財政状態)

(単位: 百万円)

	前連結会計年度	当第1四半期連結会計期間	増減
総資産	1,022,485	1,064,553	42,067
負債	810,458	853,469	43,011
純資産	212,027	211,084	△943

## (3) 業績予想に関する定性的情報

現時点では2018年5月11日発表の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変更がある場合には、適切に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	710,369	705,122
有価証券	61,939	78,076
貸出金	22,715	22,820
外国為替	0	0
A T M仮払金	146,977	180,755
その他資産	18,537	19,154
有形固定資産	24,798	22,585
無形固定資産	35,958	35,089
退職給付に係る資産	264	280
繰延税金資産	962	702
貸倒引当金	△36	△35
<b>資産の部合計</b>	<b>1,022,485</b>	<b>1,064,553</b>
<b>負債の部</b>		
預金	622,406	643,149
譲渡性預金	800	810
コールマネー	—	15,000
借入金	10,000	10,000
社債	95,000	95,000
A T M仮受金	59,032	70,837
その他負債	21,769	16,988
賞与引当金	457	745
退職給付に係る負債	2	2
役員退職慰労引当金	2	3
株式給付引当金	102	125
繰延税金負債	885	808
<b>負債の部合計</b>	<b>810,458</b>	<b>853,469</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	30,572	30,679
資本剰余金	30,554	30,661
利益剰余金	146,075	146,408
自己株式	△380	△380
<b>株主資本合計</b>	<b>206,823</b>	<b>207,370</b>
その他有価証券評価差額金	244	299
為替換算調整勘定	4,308	2,977
退職給付に係る調整累計額	98	99
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>4,651</b>	<b>3,375</b>
新株予約権	533	320
非支配株主持分	18	17
<b>純資産の部合計</b>	<b>212,027</b>	<b>211,084</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,022,485</b>	<b>1,064,553</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
経常収益	30,963	35,833
資金運用収益	807	883
(うち貸出金利息)	773	854
(うち有価証券利息配当金)	7	5
役務取引等収益	30,090	34,855
(うちATM受入手数料)	28,509	33,126
その他業務収益	59	66
その他経常収益	6	27
経常費用	21,059	25,746
資金調達費用	192	165
(うち預金利息)	45	32
役務取引等費用	5,929	9,202
(うちATM設置支払手数料)	4,753	7,205
(うちATM支払手数料)	421	998
営業経費	14,935	16,215
その他経常費用	1	163
経常利益	9,904	10,086
特別損失	15	52
固定資産処分損	15	52
税金等調整前四半期純利益	9,888	10,034
法人税、住民税及び事業税	3,338	3,238
法人税等調整額	△223	207
法人税等合計	3,114	3,446
四半期純利益	6,774	6,587
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,774	6,588

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
四半期純利益	6,774	6,587
その他の包括利益	△811	△1,277
その他有価証券評価差額金	60	54
為替換算調整勘定	△875	△1,332
退職給付に係る調整額	3	0
四半期包括利益	5,962	5,310
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,964	5,312
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△1



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

当第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

該当事項はありません。

## 2019年3月期 第1四半期決算補足資料

### 目 次

1. 四半期財務諸表（単体） .....	補足2
(1) 四半期貸借対照表（単体） .....	補足2
(2) 四半期損益計算書（単体） .....	補足3
2. 自己資本比率（国内基準）の状況 .....	補足4
(1) 連結自己資本比率（国内基準）の状況 .....	補足4
(2) 単体自己資本比率（国内基準）の状況 .....	補足4

## 1. 四半期財務諸表 (単体)

## (1) 四半期貸借対照表 (単体)

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
現金預け金	706,876	702,897
有価証券	90,028	106,166
貸出金	23,799	23,896
外国為替	0	0
A T M仮払金	146,888	180,669
その他資産	11,300	12,281
有形固定資産	17,476	15,850
無形固定資産	25,899	26,030
前払年金費用	116	130
繰延税金資産	1,009	752
貸倒引当金	△192	△191
資産の部合計	1,023,201	1,068,484
負債の部		
預金	622,781	643,716
譲渡性預金	800	810
コールマネー	-	15,000
借入金	10,000	10,000
社債	95,000	95,000
A T M仮受金	59,032	70,837
その他負債	18,067	13,645
賞与引当金	381	658
株式給付引当金	102	125
負債の部合計	806,165	849,793
純資産の部		
資本金	30,572	30,679
資本剰余金	30,572	30,679
利益剰余金	155,493	157,091
自己株式	△380	△380
株主資本合計	216,258	218,070
その他有価証券評価差額金	244	299
評価・換算差額等合計	244	299
新株予約権	533	320
純資産の部合計	217,036	218,691
負債及び純資産の部合計	1,023,201	1,068,484

(2) 四半期損益計算書 (単体)  
第1四半期累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
経常収益	28,907	29,732
資金運用収益	802	885
(うち貸出金利息)	773	857
(うち有価証券利息配当金)	7	5
役務取引等収益	28,016	28,737
(うちA T M受入手数料)	26,455	27,075
その他業務収益	59	75
その他経常収益	28	34
経常費用	18,210	18,382
資金調達費用	190	164
(うち預金利息)	45	32
役務取引等費用	4,524	4,730
(うちA T M設置支払手数料)	3,555	3,682
(うちA T M支払手数料)	243	247
営業経費	13,494	13,476
その他経常費用	1	11
経常利益	10,696	11,349
特別損失	11	52
固定資産処分損	11	52
税引前四半期純利益	10,684	11,297
法人税、住民税及び事業税	3,334	3,211
法人税等調整額	△25	232
法人税等合計	3,309	3,443
四半期純利益	7,375	7,854

## 2. 自己資本比率 (国内基準) の状況

## (1) 連結自己資本比率 (国内基準) の状況

	2018年6月末	(参考) 2018年3月末
連結自己資本比率 (国内基準)	51.26%	50.78%

## (2) 単体自己資本比率 (国内基準) の状況

	2018年6月末	(参考) 2018年3月末
単体自己資本比率 (国内基準)	56.29%	55.48%